

国の施策及び予算に対する政府要望



7月27日、自民党議員団の近藤永太郎団長をはじめとする代表団が、総務省、内閣府、国交省、農水省にて、新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰等への対応に関する重点要望活動を行いました。

**令和4年度9月補正予算案
総額 364億7,700万円**

1 原油価格・物価高騰等に対する緊急対策

◆子ども食堂やこどもの居場所、児童養護施設等への支援	1,000万円
◆高齢者・障害者施設等への支援 送迎や訪問等のサービス提供の維持に必要な燃料費の高騰分を支援	2億9,800万円

◆中小企業者等への支援

「伴走支援型経営改善おうえん資金」の融資を受け、経営改善に取り組む中小企業者等を支援

【伴走支援型経営改善おうえん資金】

融資期間	10年以内(必要に応じ5年以内の据置)
融資限度額	6,000万円
融資利率	年1.1%
保証料率	年0.2~1.15%

◆農業者への支援

11億2,500万円

海外産化肥料から府内産有機質肥料等への転換を支援

※5月補正で創設した肥料高騰対策の要件緩和・対象拡大(化学肥料の対前年削減割合を30%→20%、対象品目に水稻・茶を追加等)

◆茶生産農家への支援

3,000万円

低コスト化、効率化に寄与する省エネ機器の導入を支援

◆畜産農家への支援

2億円

機械等の導入やコンサルテーションなど、経営の強化・改善等の取組を支援

2 新型コロナウイルス感染症対策

336億7,900万円

医療提供体制の確保や感染防止対策等について、現在の対策を当面継続するために必要な予算を計上

◆受入病床の確保



◆宿泊療養施設の運営

◆自宅療養者への生活支援

◆PCR検査体制の確保

◆ワクチン接種体制の確保

◆社会福祉施設の感染防止対策 等

3 未来の京都づくりに向けた整備の推進

4,500万円

◆丹後郷土資料館のリニューアル整備

丹後地域の魅力を高め、地域づくりを牽引する博物館へのリニューアル

◆けいはんな学研都市におけるスマートライフサービスの実装等への支援 1億7,400万円

デジタル技術を駆使した健康増進等を図るスマートライフサービスの実装を支援

◆文化庁移転に向けた準備の推進

500万円

9月定例会での質問項目の一部抜粋です。※京都府議会のHP (<http://www.pref.kyoto.jp/gikai/index.html>) で録画中継をご覧ることができます。

拡大する原油価格・物価高騰の影響や現下の新型コロナウイルスの感染状況を的確に捉え、迅速な対応を!

◎京都府総合計画の改定に向けた取組状況について
改定後の総合計画には多岐にわたる行政課題に対する取組が掲げられる。着実に推進するための方策や体制の整備はどうか。
◎長期化する物価高騰等を踏まえた京都府の対応について
中小企業の負担軽減を図るために、新たな支援制度の創設を国に求めるとともに、京都府においても事業者に寄り添った支援を一層強化すべきと考えるがどうか。
◎森林経営管理制度の課題と今後の展開について
森林所有者の高齢化や世代交代が進む中、森林管理の適正化を図り、森林の多面的機能の発揮や林業の成長産業化を進めることは、森林環境譲りを活用した森林経営管理制度を推進することが重要と考える。知事の御所見はどうか。



左京区
石田宗久

コロナで傷ついた京都府を立て直すため、地域の力、それぞれの人が持つ価値を高め伸ばせる支援を。

●地域包括ケアシステムについて
取組が開始された平成22年から、生活スタイルや社会の状況は変化した。またコロナの影響もある中で、ニーズの変化や地域の特徴をふまえた「京都式」をどう総合計画の中に反映するのか。
●地域文化の継承について
地域の文化行事には日本人の精神を継承する役割や地域の人々の結びつきを強める役割がある。その継承に行政はどう支援できるか。
●女性政策について
女性活躍に向けては数値目標だけに促われず、まずは意欲ある女性を増やす取組を。女性男性に限らず全ての人がもつ価値を高め伸ばせる場所を見つけるため、条件や機会のフラット化を。



宇治市・久世郡
藤山裕紀子

**①向日市等の「光」のアートへの支援
②向日町競輪場の今後のあり方
③向日台団地の建替えの進捗**

【問①】ライトアップ等、夜のコンテンツと地域の文化財を組み合わせ、地域の文化の発信と活性化を図れる事業の推進を望む!
【答】今年度新たに向日神社を加えた光のアート事業を実施し、地域の文化力を発信し、観光誘客と経済の活性化を促進したい。
【問②】向日町競輪場のあり方について、どのように議論を進めていかれるのか?【答】昨年、包括外部委託監査より「新たな第三者委員会による競輪事業の存続に関する再検討を早急に行うべき」と結果がでた。「有識者会議」が設置され、今年度中に競輪事業の持続可能性について基本的な考え方をまとめること。
【問③】向日台団地の建設の進捗は?【答】本年9月に事業者の入札。令和5年3月に契約。令和10年度中に完成を目指す。



向日市
磯野勝

地域のつながりが希薄化する昨今に地域コミュニティを強化し、地域全体で子どもを育む風土、環境づくりを!

●子育てにやさしい風土づくりと地域コミュニティについて
相談できるご近所の存在や見守り、地域とのつながりが重要。子育てしやすい風土づくりの受け皿となる商店街が地域コミュニティの核として機能するよう部局横断的な支援が必要。
●子育てしやすいまちの実現・環境づくりについて
地域全体で子供の健やかな成長を見守り、支援する社会の構築と子育て支援を支える専門的な人材、ボランティア育成のための思い切った支援を講じることが必要。
●児童虐待について
保護者の孤立やサポートの希薄をなくし、社会全体で全ての子どもを虐待から守る!支援体制の一層の強化を!



京丹後市
森口亨

新型コロナ感染症に関するお困り事・ご要望は地元の議員にご相談ください。



上京区
宮下友紀子



左京区
石田宗久



中京区
青木義照



東山区
荒巻隆三



山科区
菅谷寛志



下京区
小巻實司



南区
秋田公司



右京区
二之湯真士



右京区
北原慎治



西京区
近藤永太郎



伏見区
伏見波健史



福知山市
井上重典



福知山市
家元優



舞鶴市
池田正義



綾部市
四方源太郎



宇治市・久世郡
藤山裕紀子



宇治市・久世郡
荻原豊久



宮津市・与謝郡
中島武文



亀岡市
田中英夫



城陽市
中村正孝



向日市
園崎弘道



長岡京市・乙訓郡
能勢昌博



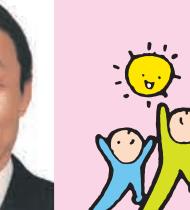
八幡市
田島祥充



京田辺市・綾喜郡
古林良崇



京丹後市
森口亨



南丹市・船井郡
片山誠治



木津川市・相楽郡
児本和久

意見交換会

私学三団体への要望対応



少子高齢化が進行する中で、将来を担う子供たちに、時代や社会の変化に対応できる能力が必要であることや、その為には教育環境の整備が最重要課題となっていることを確認する。その上で学校のICT化や施設の耐震化及びコロナ禍における空調設備の整備などの教育環境整備等について意見交換。

自民党が提出し、可決された意見書

この意見書は、衆参両院議長・総理大臣・所管大臣に提出します。

■私学助成の充実強化等に関する意見書



持続可能な京都府北部づくりのために、教育、医療、産業など更なる充実・強化が求められる、その方策は!
◆地域の将来像として、コロナ過によるテレワークや地方移住の広がりなどを踏まえ、「田舎暮らし」「まちなか暮らし」「二拠点居住」など、強みをいかして取り組むとされているが具体的にどう取り組むのか。
◆北部圏域には、職と結びつく専門性の高い人材の育成を行い、農業、漁業、工業、情報など多様な職業選択を可能とする高等学校などがある。地域で活躍できる人材育成のため、更に今後どう取り組むのか。
◆府北部地域の医療提供体制の観点